

社会福祉法人いちょうの里

みずほ学園

令和2年11月発行

発行 社会福祉法人
いちょうの里後援会

発行責任者 早瀬 榮
千葉県勝浦市大森上植野
入会地13-2

Tel. 0470-76-4321



親子でコラボレーション
ステキな作品です

「コロナにまけないぞ」
頑張れみずほ学園

芸術の秋



Dユニット 池田友子

令和二年のみずほ祭りは、新型コロナウイルス感染症拡大の為、実行委員会の苦渋の決断により中止となりました。

このコロナウイルス感染症にはみずほ学園として大きな危機感を持ち、未体験の事態で手探りながらも、一人の感染者も出さないように、様々な対策や取り組みがなされてきました。

その一つが生活や活動の「ユニット単位」への編成です。各ユニットでは自立課題をそれぞれ掲げ活動しています。

「表紙の絵は、Dユニットの自立課題の一つで大人の塗り絵からの作品です。ご利用者が塗りました。色鉛筆による着色ですが、色やタッチがとても素敵でしたので、額に入れて飾ってみました。

コロナ禍でなければ、この良さに気が付かなかったのではないかと思います。

芸術の秋です。

新型コロナウイルス対策のため
生活や活動は、ユニット単位となりました。
それぞれのユニットをご紹介します。

よく動き
よく食べ
よく眠る

Aユニット

Aユニットの生活・活動の様子です

今年一月中旬に、日本国内で初めてコロナウイルス感染者が確認され、その後感染が拡大し、特措法、緊急事態宣言、各自自治体による外出自粛休業要請等々これまでに経験のない状況下で、みずほ学園でもウイルスを持ち込まない、感染拡大を防ぐ等の対策を行っています。

ご利用者はユニット毎の行動となり、施設外の活動は施設内での活動に計画変更して



楽しいプールの水遊び 2020-05-03

例えば九月三日に本当であれば昭和の森に行く予定でしたが、計画を変更し、ユニット内でお弁当を食べ、プールで水遊びを致しました。プール活動当日はとても暑かったので、水遊びを楽しんでくれました。

また食べることは皆さんとても大好きなので、デリバリーでお弁当を購入した時も本当に嬉しそうに召し上がっていました。

Aユニットでは、ユニット独自のウォーキングやリサイクル作業に取り組み、日々日中活動を充実する事を意識してまいります。またご利用者の楽しみとして、月に一度の楽しみを実施してまいります。



美味しかったお弁当

良く動き、よく食べ、よく眠る。こうした生活環境を継続することが、ご利用者の情緒の安定に繋がります。

コロナ禍で何かと不自由はありますが、そうした中でも支援者個々が出来ることを考え、ご利用者支援を行っています。

ご家族の皆様もとても心配されていると思いますが、施設一丸となり、ご利用者の生活を支えています。

この先一日でも早く、コロナウイルス感染拡大が終息し、家族の皆様と安心してお会いできる日が来ることを願っています。

Aユニット 栗原 修



嬉しいおやつ

Bユニットの生活・活動の様子です

夏が過ぎてもコロナは、終息する気配すら見せず、ご利用者の生活は一変しています。帰宅、面会、活動など外部と接触することが中止となりましたが、ご利用者の楽しみの一つである活動は、学園内で実施することになりました。Bユニットではプチケーキバイキングやカラオケなど、学園内でできるいろいろなことを職員が趣向を凝らし、実施しています。



涼しいホールで、室内プログラム



やっぱりカラオケが一番楽しい



趣向を凝らした、プチケーキバイキング

B ユニット

学園の生活では、ウォーキング、お風呂といった毎日の課全てユニット単位で実施し、感染予防に努めています。それに加え、夏の期間は熱中症予防で、室内の涼しいホールを活用した室内プログラムを実施するなど、ご利用者の体面にも配慮した日課を送るようになっています。

Bユニット 遠藤 雅史

班の目標と展開

割り箸班

割り箸班の作業においては、コロナ禍により現在作業の受注が見送られておりますがコンスタントに作業が提供できるように電気スイッチ、ワッシャーの塗装等の部品と、割り箸の袋詰めとの2本を柱として、今後の作業を展開して行きます。ご本人の適正に合った作業を提供し、ご利用者の皆さんが従事できる事を目標とします。

鈴木 直子



作物栽培は土壌作りから



さつまいもの収穫

安山 稔

ファーム班

ファーム班では年間計画通りに玉ねぎ、じゃがいも、ナスなどの野菜の作付を実施しましたが、土壌に病気が出てしまい、部分的に土壌の改良をする事にしました。通所部の方とグループホームの方との合同作業を行っていましたが、コロナウイルス感染症対策で、合同の作業は行わず、午前と午後に分かれての作業を行っています。始めた頃は戸惑いながらの取り組みでしたが、現在のパターンが定着し、それぞれに自分の役割を理解することが出来ています。

Cユニットの生活



風の音・水の流れを感じながら楽しいウォーキング

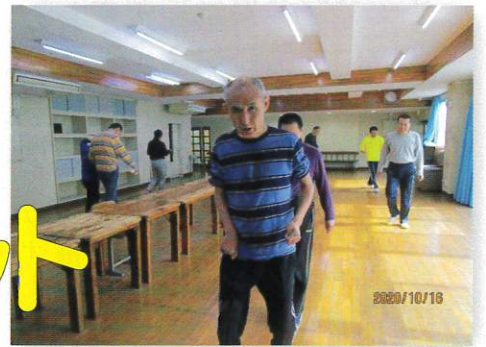
新型コロナウイルス感染防止の生活自粛の中、ご利用者のみなさんの生活を紹介します。秋らしく、風が涼しくなり過ぎやすく、雨が降ってききました。ウォーキングにぴったりの季節です。風の音、川の音を聞きながら散歩にいたり、雨の日は室内ウォーキングを行っています。外へ歩きにいったほうが、みなさんいい顔をしていますが、運動不足にならないように過ごしていきたいです。



曼珠沙華も応援してるよ



ガンバって歩こう



雨の日は室内でウォーキング



歩いた後はシャワータイム



豪華すぎる〜♡ 2020/10/16

Cユニット 松田 みゆき

十月に鴨川シーワールドが中止になってしまい、地元のお寿司屋さんで豪華なお弁当を出してもらい頂きました。みなさん黙々と食べていました。いつもと違うお昼の時間が過ごせました。また、十月なのでハロウィンの飾り付けをしました。

Cユニットの活動



おいしいーな



つまみ食いじゃないよー盛り付けで一す



ハロウィンの飾りつけは楽しい

Dユニットの様子です

段々と秋の気配を感じる季節になりました。Dユニットの皆さんの様子をお知らせします。
午前中は、十時から、十一時まで、学園建物を回り運動しています。雨天の時は九時からホールで運動しています。運動の秋です。



Dユニットの全員集合です。

令和二年十月十九日 池田友子



コロナ禍ですので、各ユニットにホール使用の時間を割り当て、クラス別の活動を実施しています。
十一時からハウスキーパー、掃除や洗濯を行っています。午後、十三時半からはDユニットで自立課題を行っています。個々に色々と取り組んでいます。

Dユニット



こちらの方は、書き取りをしています。左に見本が提示してあり、原稿用紙に書いています。

勉強の秋です。



食欲の秋です。

こちらは、十月十九日に毎年行っている、そば打ちが出来ないので、代替えとしてテイクアウトで天婦羅蕎麦を注文し配達してもらいました。



Eユニットの生活・活動

新型コロナウイルスの感染防止の為、制限のある生活を送らざるを得ない状況ですが、その中で少しでも活動的な時間や楽しめる時間を作ろうと担当職員と相談しながら取り組んでいます。

週末は買い物ドライブへ出かけますが、それ以外にもユニットで出来る余暇を季節の行事や月ごとの誕生会と合わせて行っています。八月には、市内のかき氷屋さんへ出かけたり、誕生会ではケーキを用意し、皆で

「Happy Birthday」を歌ってお祝いしたりという様子です。これまでもこういった週末余暇を工夫しながら取り組んできましたが、現状に合わせてユニットで楽しめたい余暇を大切にしていきたいと考えています。



Eユニット



ユニット毎の生活の組み立ての中で作業はできませんが、必要な作業を行う時間としてEユニットは作業へと出かけます。主に缶作業、シーズンに合わせた園芸作業です。また、学園の環境整備として草集め等も行いました。少しずつでもこれまで取り組んできた作業を続けられればと思っております。職員も一緒に汗を流して取り組んでいきたいと思えます。



こういった工夫をし、職員と一緒にご利用者の皆さんも取り組んでくれています。先に見えない不安や予定の変更にも、気持ちの揺れる様子も度々、丁寧な説明を心掛けながらやり取りをしています。こういったご利用者との関わり、やりの理解を工夫することとなり、関係作りへと繋がっていき、大変な毎日ですが、この機会をチャンスととらえ、ご利用者の皆さんと生活していきたく思います。毎日、スイッチやドアノブ、手すり等消耗品にも精を出しながら乗り切りたいと思えます。

Eユニット 東 正浩

通所部・グループホーム

通所部の日中活動と各作業班

新型コロナウイルス流行に伴い、通所部は三月十一日から五月末日迄休業することになり、ご迷惑をおかけいたしました。六月一日より、大喜方面、いすみ方面の送迎コースごとに分け、少人数での登園を開始し、六月二十九日から通所部全体での活動を再開いたしました。

作業班もグループホームのご利用者や通所部のご利用者ご同様に、ご利用者同士が接触をしないように作業を開始しました。感染症予防のため、グループホームメンバーの水産加工場での実習は現在休止中です。グループホーム通所部のメンバーは別行動で作業に取り組み、ご利用者の皆さんも戸惑いがあったことと思いません。

作業内容の変更、日課の見直し、園外活動の自粛により、これまで全員で外出して楽しんで変更に活動が園内での行事活動の提供が出来ていません。ご利用者の皆さんに安心して利用していただける様に、施設の消毒の徹底や安全を確認し、気持ちに寄り添いながら、活動範囲を徐々に広げて行きたいと考えています。

今後も感染症対策をしつかりと行い、ご利用者の安心と安全を守りながら支援をしていきたいと思っております。

安山 稔



火の用意が出来たらスタートです



新鮮で美味しい食材を用意しました

皆で楽しくバーベキューしました



グループホームの屋根に設置したソーラーパネルです



グループホームで生活されているご利用者の皆さまには、食費、日用品、光熱費等、生活全般にかかる費用の自己負担をして頂いております。

特に冬場になると電力の消費が増え、跳ね上がる光熱費は頭の痛い問題でもあり、どうやって光熱費を抑えるかが課題でもありました。

ご利用者が手にする年金からの負担額を少しでも軽くしてあげたいと思っていた矢先、後援会のご好意でグループホームに太陽光発電システムを導入して頂ける事になりました。工事が完了した時は、嬉しくて皆で屋根を見上げました。その結果、光熱費の自己負担額が軽減される事となり、スタッフ一同感謝の気持ちでいっぱいです。

設備投資をして下さった後援会の方々には心より御礼を申し上げます。直接、お会いしてお礼を伝えたいのですが、コロナ禍でそれが叶いませぬ。紙面をお借りして、御礼申し上げます。

有難うございました。

鈴木 直子

グループホームの生活

9月の暑いさなか 突然 製氷機が壊れました

美味しい麦茶を
ぐんぐん



いつでも・
安心・美味しい
氷を



設置完了した真新しい製氷機



いちょうの里後援会様

この度は、緊急対応で製氷機を更新していただきありがとうございます。

九月十一日(金)、二十四年間フル稼働してくれた製氷機が前触れもなく突然故障してしまい、また修理対応部品も無く、修理不可能ということで、緊急に後援会へお願いを致しましたところ本日、無事に製氷機が納品、設置となりました。

後援会長様・副会長様には突然の更新のお願いに、迅速にご快諾いただきまして心よりお礼を申し上げます。

早速手配をし、本日の設置となりました。

食事・おやつに冷たい麦茶の提供、急な発熱・アイシング用の氷、調理用の氷・・・氷は大活躍です。

気候もこの数日、大分涼しくなりましたが、氷は必需品です。誠にありがとうございます。

みずほ学園 職員一同

後援会入会のお願い

いちょうの里後援会では会員を募集しております。ご入会いただける方は、会費年1口三千元のご協力をお願い致しております。お振込みは下記の口座へお願いいたします。

口座番号 00140-7-604319

加入者名 社会福祉法人「いちょうの里」後援会

送金は同封の振込用紙又は、郵便局備え付けの振り込み票(60円かかります)をご利用くださいませ。

〇入会された時は、入金者名を全て広報させていただきます。連名でのご寄付も承ります。



QRコード
スマホでどうぞ

<http://mizuhogakuen.or.jp/supporter/>
後援会のホームページと
里のホームページがご覧
過去の広報誌もござい

感染症に
ご注意



新型コロナウイルスの
拡大が止まりません。
感染対策で編集会議も
催す。原稿も職員の間
でいただき、何とか八頁
までたどり着きました。
本当に多謝です。感謝！
令和元年五月号の
編集後記のイラストが
このコロナを予測して
いるような・・・
そのまま転載

編集後記

